

委 員 長 報 告

本委員会は、去る2月27日の本会議において付託を受けた2定議案第5号 令和6年度田辺市一般会計補正予算（第9号）の所管部分について、3月4日及び10日に委員会を開催し、当局の説明を聴取し慎重に審査をいたしました。

その結果、委員会審査報告書に記載のとおり、全会一致により、原案のとおり可決いたしました。

審査の過程における委員からの質疑等の主なものは、次のとおりであります。

議案第5号 令和6年度田辺市一般会計補正予算（第9号）の所管部分のうち、まちづくり推進事業費に関わって、うつほの杜学園の設置認可の申請状況及び応募人数について説明を求めたのに対し、「2月21日に和歌山県私立学校審議会が開催され、その結果が3月中旬に県から通知される予定である。また、応募人数については、1年生が6人、2年生が5人、3年生が4人の計15人である」との答弁がありました。さらに委員から、学校を運営していくために必要な損益分岐点となる児童数は40人程度と聞いているが、応募人数が15人であるため、学校運営に支障が出ないのかただしたのに対し、「新たに寄附を申し出ている企業もあるほか、うつほの杜学園への留学を受け入れるサマースクール等も検討しており、資金確保に向けた計画をしている。今後、実績を積み上げていくことで、編入等も含めた児童数の確保に向けて取り組んでいくと伺っている」との答弁がありました。

以上、委員長報告といたします。

令和7年3月10日

総務企画委員会

委員長 宮 井 章

委 員 長 報 告

本委員会は、去る２月27日の本会議において付託を受けた議案５件について、３月３日及び10日に委員会を開催し、当局の説明を聴取し慎重に審査をいたしました。

その結果、委員会審査報告書に記載のとおり、２定議案第１号 田辺市営住宅条例の一部改正について、同議案第３号 工事請負変更契約の締結について、同議案第４号 田辺市龍神ごまさんスカイタワーの指定管理者の指定について、同議案第５号 令和６年度田辺市一般会計補正予算（第９号）の所管部分及び同議案第10号 令和６年度田辺市水道事業会計補正予算（第４号）について、いずれも全会一致により、原案のとおり可決いたしました。

以上、委員長報告といたします。

令和７年３月10日

産業建設委員会

委員長 柳 瀬 理 孝

委 員 長 報 告

本委員会は、去る2月27日の本会議において付託を受けた議案6件について、3月3日及び10日に委員会を開催し、当局の説明を聴取し慎重に審査をいたしました。

その結果、委員会審査報告書に記載のとおり、2定議案第2号 工事請負変更契約の締結について、同議案第5号 令和6年度田辺市一般会計補正予算（第9号）の所管部分、同議案第6号 令和6年度田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）、同議案第7号 令和6年度田辺市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）、同議案第8号 令和6年度田辺市介護保険特別会計補正予算（第4号）及び同議案第9号 令和6年度田辺市診療所事業特別会計補正予算（第3号）について、いずれも全会一致により、原案のとおり可決いたしました。

審査の過程における委員からの質疑等の主なものは、次のとおりであります。

議案第5号 令和6年度田辺市一般会計補正予算（第9号）の所管部分のうち、まず、教育総務費の教育振興費に関わって、高等学校通学費等助成金のこれまでの制度改正について説明を求めたのに対し、「旧町村部に限定していた対象エリアを、田辺地域も含めるように拡大したほか、対象となる保護者の所得基準額を引き上げ、また、助成額の一部を変更した」との答弁がありました。これに対し委員から、毎年度、実績に伴う予算の減額補正が続いているため、予算内で工夫しながら、家庭負担額の地域差を縮められるよう検討していただきたいとの要望がありました。

同じく、教育総務費の教育振興費に関わって、奨学貸付金のこれまでの制度改正について説明を求めたのに対し、「入学以降の支援である奨学金に加え、入学前の支援として、入学準備金の制度を追加した。また、12月頃に奨学生の採用を決定した後、予算の範囲内で1月にも追加で募集を行うこととした。貸付額についても検討したが、貸与型の奨学金であり、後の返済金額にも影響するため、増額には至っていない」との答弁がありました。これに対し委員から、制度創設時から物価も著しく変わってきているので、金額が社会情勢に合っているのかという視点で考えていただきたいとの意見がありました。

以上、委員長報告といたします。

令和7年3月10日

文教厚生委員会

委員長 福 榮 浩 義